

(別紙4(2))

事業所名 嵯峨野ケアセンターそよ風

目標達成計画

作成日: 令和 2年 5月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握について、お聞きしたことを、申し送りノートへの記載を行い、共有化や対応を行っていますが、調査員より、個別の正式な書類として残したほうが良いとのアドバイスを受けた。	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向を把握し、ケアに生かし家族、利用者様に満足していただけるサービスの提供を行う。また、書類の整備も行う。	本人様、家族様の意向を記録する書式を作り、押印とファイリングを行い正式な形として残していく。	4ヶ月
2	3	運営推進会議への家族参加が得られにくく、家族の意見が反映されにくい状態となっている。	開催日時の見直しを行う。また、家族の参加がいただけない場合でも、その意見を運営に反映できるよう、事前アンケートを行うなど、工夫をする。	4月については、コロナウイルスの影響により、会議ではなく、施設の運営状況を送付するという形になりました。6月開催時より、事前アンケートの実施を行っていきます。	2ヶ月
3	6	面会時に家族からあった要望については、ノートにて共有されているが、利用者や家族等の意見を収集しようと設置された意見箱には投書がなく、意見の吸い上げになっていない。	家族様が意見を言いやすい環境づくりを行う。	項目(3)の取り組みと合わせ、面会時に要望をくださる家族様だけでなく、日ごろはあまり意見を言われなご家族様よりも意見を引き出せるよう、匿名でのアンケートを行い、広く意見を聞けるようにする。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。